

そのBCP、形だけになっていませんか？ 運用と見直しのポイント解説！

そのBCP、すべての災害に対応できていますか？

地震・豪雨・停電・感染症…

介護事業所を取り巻くリスクは、年々多様化・複雑化しています。

災害ごとに必要な対応や優先順位は異なり、
ひとつのマニュアルでは不十分なケースがあります。

また、もうひとつ見落としがちなリスクが――
人員体制の変化です。

「担当者が退職してしまった」

「異動や人手不足でBCPに関わる職員が不在」

「書類の中に“誰も知らない名前”が残っている」

いざという時に使えないBCPでは、意味がありません

このセミナーでは、
災害ごとに想定すべき対応ポイントと、
人員体制の変化に合わせたBCPの見直し方法を
実践的にお伝えします。

日 時

令和7年7月15日(火)

14:00～16:00 (受付時間 13:30～)

参加方法

1. 会場視聴(出雲市役所6階602会議室)

2. ライブ配信(zoomアプリ)

会場定員
15名

対 象

市内介護事業所にお勤めの方

講 師

山口 泰信 (株式会社BCP JAPAN 代表取締役)

参加費
無料

1995年阪神淡路大震災に遭遇し、神戸生田中学の2300名の避難所代表として災害支援の中核として3カ月間の役割を果たし、その学校が最も早く授業を再開した。2004年中越地震では大阪市緊急支援一般車両第一号支援を行う。その後、各種資格取得、2009年「防災・3SK・BCP」のコンサルティング会社を設立。2011年東日本大震災時は東北でBCP指導中の工場で被災し初動対応を実践した。現在AEDや心肺蘇生訓練、防災訓練、3SK＝整理整頓清掃危機管理研修、防災講演、BCP策定支援など、商工会・商工会議所・工場・ホテル・学校・オフィス・福祉施設など組織に対して年間150回以上の研修や現場指導を行っている。

公益財団法人介護労働安定センター島根支部

松江市朝日町498松江センタービル9F

TEL:0852-25-8302 FAX:0852-25-8303

主催：出雲市(健康福祉部高齢者福祉課) 実施機関：(公財)介護労働安定センター島根支部

お申込み
お問合せ

